

話題

◇プログラミングドローン学習 関市桐ヶ丘の関商工高校であり、建設工学科の3年生10人がプログラミングを駆使した小型ドローンの操作法を学んだ。写真。

ドローン操縦士養成スクール「ROBOZ」(郡上市美並町上田)の石田宏樹社長が



講師を務めた。生徒らは障害物の輪を通して、約1メートルのドローンを無事着地させられるよう、端末に飛行ルートを入力。ドローン操作の知識と技術を習得した。

◇私募債発行記念の寄贈 新東建設(関市東新町)と大垣共立銀行が23日、「OKB

地域応援私募債拍手喝賞」を活用し、同市にパンフレットスタンド(ラック)2台を寄贈した。

ラックは新東建設による私募債発行により、同行が受け取る手数料の一部を充てて購入。市役所で行われた贈呈式では、同社の加藤照彦社長が「地域貢献が社訓。役立ててほしい」と語った。写真。

